

事業で見る新年度予算 前年度とどこが変わった？

新規事業

防災行政無線の導入 6482万円

国は全国の自治体に対し、防災行政無線を通じて住民への情報伝達を円滑に行うための体制整備を促進しており、玉村町でも防災行政無線システムを導入する。

新たな民間保育所の誘致 3000万円

保育ニーズの高まりによる待機児童の解消、老朽化の進む公立保育施設への対応等、効率的かつ効果的な保育施設再編整備の一環として、新たな民間保育所を誘致する。

校内教育支援センターの設置 1330万円

不登校から学校復帰する段階にある児童生徒や不登校の兆候が見られる児童生徒が、学校内において自分に合ったペースで学習・生活できる環境として、小中学校内に教育支援センターを設置する。

老人福祉センターの一部改修 2121万円

老人福祉センターの利用形態の変更に伴い、機械浴室を多目的に活用できるフリースペースに改修し、利用者の更なるサービス向上を図る。

総合運動公園管理棟の改修 345万円

老朽化した玉村町総合運動公園の管理棟について、長寿命化を図るため、改修工事の設計業務を行う。

増額事業

教育・校務用コンピューターの更新 9800万円 → 2億280万円

小中学校の校務用コンピューターと児童生徒用端末の入替えを行う。

町道103号線の道路改良 4095万円 → 8193万円

用地買収や文化財調査の整理、電柱移設、用水路付け替えなどの工事を実施する。

坂東大堰基幹水利施設の保全対策 796万円 → 3777万円

坂東大堰のかんがい施設の老朽化に伴う改修工事（第2期改修）に伴う負担金。天狗岩用水の工事が開始されたため増額。

ペーパーレス会議システムの導入 546万円

議会や庁内の会議等においてペーパーレス会議システムを導入し、紙資源及び印刷コストの削減、事務の簡素化、会議の効率化を図る。議会は12月より開始予定。



ペーパーレス会議にはこのようなタブレットが使用される

新産業団地構想調査 937万円

新たな工業団地候補地の調査・検討を行い、雇用創出、産業振興及び税収確保を目指す。

小学校体育館空調整備 1億8131万円

指定避難所としての機能向上及び児童生徒の健康や教育活動の充実を図るため、小学校5校の体育館に空調設備設置工事を行う。

減額事業

中学校体育館等の空調整備 1億86万円 → 0円

工事が完了したため。

個人版ふるさと納税 7999万円 → 5966万円

競争激化及び国の制度改正により、経費を抑制する必要があるため。

道路舗装修繕 1億2310万円 → 4328万円

起債対象となる工法が変更になったため事業を縮小。

高崎玉村スマートIC北地区工業団地周辺の整備 8613万円 → 556万円

工事が完了したため。

令和7年度予算

予算を見れば町の未来が見えてくる

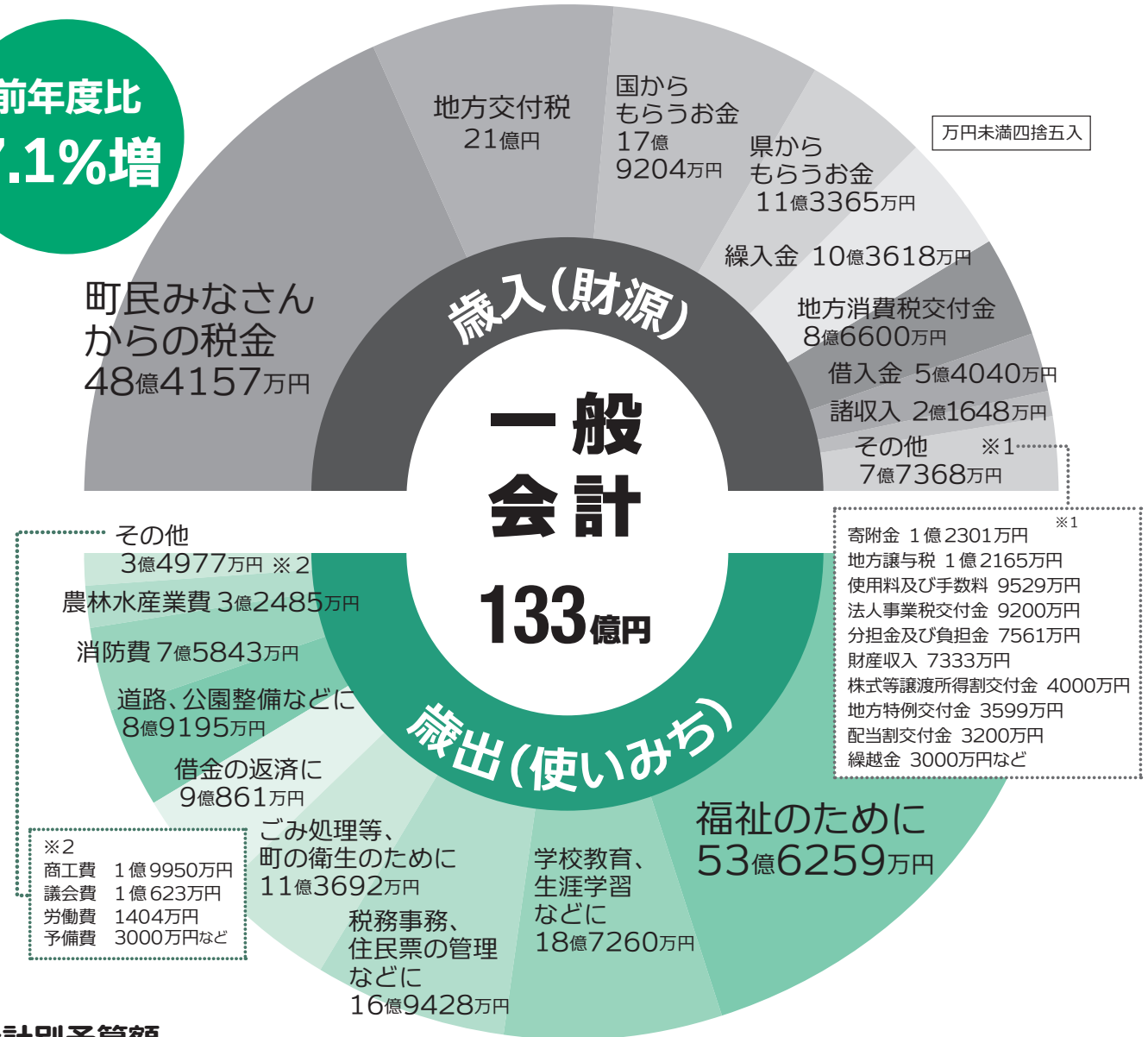


3月定例会
3月4日～3月19日

町長から提案された議案は、令和7年度各会計予算（7会計）ほか条例改正、補正予算、財産の取得など計24議案が上程され、慎重に審議した結果、全て原案のとおり可決しました。

また、一般質問は11名の議員が行い、町長から示された令和7年度施政方針のほか、様々な角度から町政全般をたどしました。

前年度比
7.1%増



会計別予算額

一般会計	国民健康保険特別会計	後期高齢者医療特別会計	介護保険特別会計	介護予防サービス事業特別会計	水道事業会計	下水道事業会計
133億円 前年度比 7.1%増	34億4494万円 前年度比 4.9%減	5億577万円 前年度比 4.3%増	27億2224万円 前年度比 0.6%減	440万円 前年度比 0.0%	9億1825万円 前年度比 3.2%増	16億9211万円 前年度比 3.5%減